

令和6年度 名桜大学公開講座報告書

講座名	現代短歌の世界
申請者氏名	屋良健一郎
講師名 (所属機関)	穂村弘（歌人）・屋良健一郎（名桜大学国際学部）
日時	2024年12月15日（日）午後2時～午後5時
講座の概要 及び所感	<p>今回、歌人の穂村弘さんを講師として公開講座「現代短歌の世界」を開催しました。前半は穂村さんによる講演で、言葉が時代と共に変化することや、どの言葉を使うかでその人がどんな人か判断されてしまうことなどについて、身近な言葉を例に語られました。また、近現代の歌人の作品を紹介しながら、それぞれの表現の特徴や着眼点の面白さについて解説がなされました。ユーモアたっぷりのお話で、会場では何度も笑いが起きていました。後半は、屋良健一郎（名桜大学国際学部）や会場の参加者からの短歌、創作に関する質問に穂村さんが答えるという形で進みました。社会を短歌で詠むこと、良い歌とはどのようなものか、短歌の魅力とは何か、といった話題が出ました。参加した方々からは、短歌や言葉の面白さを考える時間となったという感想が聞かれました。</p>
参加人数	116名